

JOAユースセッション 2007  
人見絹枝生誕 100 年記念シンポジウム

今年、日本女性最初のオリンピックであり、メダリストである人見絹枝さん（1907-1931）の生誕百年にあたる。岡山出身の人見さんは、陸上競技選手として、また新聞記者として、当時まだ男性中心であった日本のスポーツ界への女性進出の先導役を担うと共に、海外遠征で遭遇・実体験したスポーツ本来のよさを伝え、広めようとした。短い生涯でありながらリーダーとして献身した人見さんの努力とはどういうものであったのか、それを、アスリートや指導者としてスポーツ界、教育界を担おうと志している若者へ伝えたい。また、人見とオリンピックとの関係に焦点をあて、彼女が記した日記や著作、新聞記事などを手がかりに、オリンピックの本来的意義を再確認すると共に、2016年夏季オリンピック大会の日本招致に当たり、誇りをもって国内外に提示しうる、類のないオリンピックの開催意義、理念が見つかることも期待している。

日 時：2007年8月4日（土） 13：00～17：00

\*人見さん命日8月2日 \*\*4日は「オープンキャンパス」開催中

会 場：環太平洋大学 <http://www.ipu-japan.jp/>

\*所在地：岡山市瀬戸町観音寺 721（\*JR 山陽本線「東岡山駅」から車で5分）

対 象：オリンピック・ムーブメントに関心を持つ大学生、中高生、および教員・スポーツ指導者ほか  
約 300 名

参加費：無料 \*JOAの社会貢献活動として実施

主 催：NPO 法人日本オリンピック・アカデミー（猪谷千春会長）

共 催：環太平洋大学、筑波大学オリンピック・ムーブメント研究室

後 援：岡山県、財団法人岡山県体育協会、財団法人日本オリンピック委員会、財団法人日本陸上競技連盟、特定非営利活動法人日本オリンピックズ協会、毎日新聞社、山陽新聞社、日本放送協会岡山放送局、OHK 岡山放送、RSK 山陽放送、TSC テレビせとうち

協 力：日本女子体育大学、人見家

内 容

●オープニングスピーチ 13：00～13：30

猪谷 千春（JOA 会長・IOC 副会長）

「オリンピック・ムーブメントにはたす若者と日本への期待」

●シンポジウム「人見絹枝にみるオリンピック精神」 13：45～15：45

シンポジスト

永井 純（環太平洋大学体育学部長） \*アスリートしての人見の活躍と功績より

小笠原敦子（毎日新聞社岡山支局長） \*新聞記者としての人見の活動や言葉より

來田 享子（中京大学准教授・JOA 理事） \*女性スポーツの振興者としての献身より

コーディネーター

竹村 瑞穂（筑波大学博士課程、JOA 指導・普及委員会委員）

真田 久（筑波大学准教授・JOA 理事）

●特別講演 16：00～17：00

有森 裕子

「私にとっての人見さん、そしてオリンピック・ムーブメント」